

### 【3】大野地区ってこんなまちです

#### (大野地区の歴史)

市の北部、相浦川の中流に広がる大野地区は、南北を山に囲まれ、美しい景観に恵まれた、自然豊かなところです。

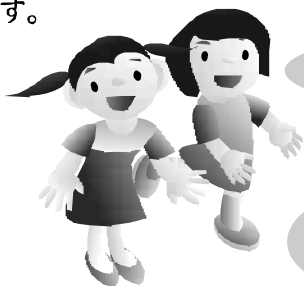
大野地区には、先史時代から人が暮らしていた跡が今も残っています。泉福寺洞穴・岩下洞穴は今から1万年以上前の大昔の人々の居住跡で、多くの遺物が出土しています。また、中世の戦国時代には、宗家松浦氏の居城（大智庵城）もあったところで、歴史の古いことがわがまちの自慢の一つです。

大正時代には、県北地区では多くの石炭が産出し、これを運ぶための私鉄・佐世保鉄道が走り、市北部の発展に寄与しました。

戦後は、ベッドタウンとして多くの住宅が建ち、平成20年現在では、約8千世帯、2万人近い人々が大野のまちに住んでいます。教育施設も充実しており、小・中学校をはじめ高等学校は県立・私立3校あって、小学校から高校まで歩いて通学できる学園地区となっています。

近年では、東部の矢峰・松原地区の発展が目ざましく、大きな団地や14階建ての高層アパートが林立しています。また、大型の商業施設もあり、多くの買い物客で賑わっています。

〔佐世保市における大野地区の位置〕



大野地区ってどのあたりをいうの？

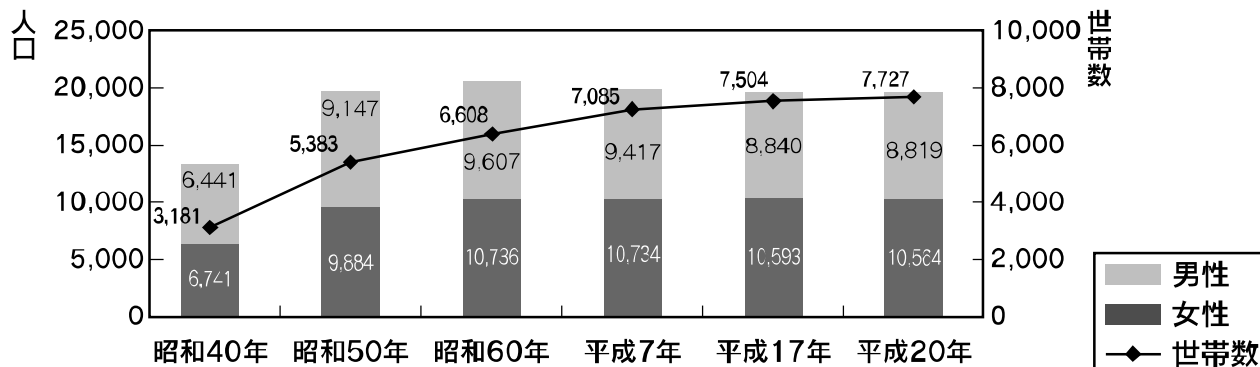
大野地区といわれる範囲の中には、たくさんの町内会、自治会等があるけど、ここでは、町と呼ばれる範囲でご紹介します！



※大野地区と呼ばれる町は…

大野町、知見寺町、原分町、松瀬町、松原町、矢峰町、田原町、楠木町、瀬戸越町、瀬戸越1丁目、瀬戸越2丁目、瀬戸越3丁目、瀬戸越4丁目のことをいいます。

(大野地区の人口推移) ※いずれも10月1日時点の統計資料



## (大野地区“わがまち自慢”)

大野地区には“自慢”がいっぱい！その一部を紹介します。

### 生涯学習活動

大野地区公民館には、「公民館に集い、学び、つなぎ、創る」をモットーに60グループが楽しく笑顔で集い、文化・ボランティア・スポーツ・レクリエーションと多くの活動を行っています。

毎年秋に開催される学習発表会は歴史が長い活動で、平成20年で35回目を迎えました。

各グループは、「地域社会を豊かに創る」という目的で活動を行っており、生涯学習の学びの輪を拓けています。

### 眼鏡岩

海水の浸食と風化によって眼鏡状に形づくられた奇岩で、その姿から古来よりいろいろな民話や伝説に満ちています。

藩政時代には、福石観音などと共に平戸八景の一つに数えられた名勝地で、近在の人々に親しまれてきました。

大野の中心地近くに位置しながら、町の喧騒もなく緑が多い憩いの場となっています。春は桜、秋は紅葉が楽しめ、一見の価値があります。隣接する禅寺西蓮寺の長い石段や、深い木立の中に見え隠れする堂塔のたたずまいもまたいいものです。

### 洞穴遺跡

大野地区には歴史的価値が高い洞穴遺跡として、泉福寺洞穴と岩下洞穴があります。

泉福寺洞穴からは数多くの石器・土器類が出土しており、一番古い地層からは、今から1万2千年も前のものといわれる豆粒紋土器が出土しています。当時世界最古の土器として国内だけでなく、世界中の注目を集めました。

岩下洞穴からは、29体の人骨が発見され、さらに多くの石器・土器・動物の骨などが出土し、今から8千年前の縄文時代早期の居住跡といわれています。

### 大野まつり(祝詞神社)

祝詞神社は、相浦川沿いの開拓の竣工祝いとして、天元元年(978年)に建てられたとされています。

昔から村社として住民総参加の下「大野まつり」が開催されています。例年10月10日の前夜祭では「平戸神楽」が奉納され、境内の舞台上で歌や踊り等が演じられます。周りには出店が並び、老若男女が集まって前夜祭に相応しい賑いを見せています。翌11日には神輿、旗持ちを先導に婦人部の道囃子などが加わり、大野地区の主要道路を巡行する大祭が執り行われます。

地域の活性化のためにもこの伝統文化を次世代に継承したいものです。

### 矢峰町歌

昭和62年に建設された矢峰公民館は、当時としては立派なものでした。この時に、矢峰町を永久に忘れられない町として発展させようとしてつくったのが矢峰町歌です。歌詞は町民から募集し、また、作曲は海上自衛隊佐世保音楽隊に依頼してできあがりました。

矢峰町歌  
作詞 中島アヤミ  
作曲 海上自衛隊 佐世保音楽隊

一、緑の山にかこまれて  
豊かな我が町 シンボルは  
足並みそろえ 手をにぎり  
皆んなでたのしく和を広め  
栄え我が町 矢峰町  
佐世保のバスは 矢峰から  
淀姫神社の 大鳥居  
こんびら様や 幸の神  
みんなの幸せ 祈りつつ  
栄え我が町 矢峰町  
二、自然の豊かな谷合に  
高くそびえる公民館  
お年よりから 子供まで  
たがいに手を取り  
生きてゆく  
栄え我が町 矢峰町

